

第71次福井県学力調査（SASA2022）について

1 調査目的

県内の児童生徒の学習状況を把握・分析することにより、学習支援上の課題を明らかにし、学習状況の改善に役立てる。

2 調査対象

小学校第5学年 約6,600名

（盲学校、福井大学附属義務教育学校前期課程を含む186校）

中学校第2学年 約6,900名

（高志中学校、ろう学校、福井大学附属義務教育学校後期課程を含む76校）

3 調査実施期間

令和4年12月6日（火）小学校（国語、算数） 中学校（国語、英語、数学）

12月7日（水）小学校（社会、理科） 中学校（社会、理科）

※各学校において、この2日間に校時を決定して実施する。

※調査時間は、小学校45分、中学校50分。

4 調査の内容

（1）基礎力問題

学習した知識や技能が確実に習得されているかを問う問題

（2）活用力問題

学習した基礎的な知識や技能を活用する力を問う問題

日常生活など様々な場面で適用して解決する力を問う問題

5 調査結果の活用

（1）結果データ、分析速報、報告書の提供

「結果データ」を1月上旬に各学校へ提供する。また、良好な点や課題等を示した「分析速報」を1月中旬に、分析結果と具体的な授業改善案等を記載した「報告書」を2月下旬に、教育総合研究所のホームページに掲載する。

（2）オンライン研修、訪問型研修の実施

結果分析および課題克服に向けた授業改善等について、小中学校教員を対象とした「オンライン研修」、市町教育委員会や学校の要望に応じた「訪問型研修」を2月上旬より実施する。

（3）調査のポイントの活用

設問ごとの出題の意図や学習支援の留意点を明記した「調査のポイント」を学校へ配付し、問題分析や結果データを基にした授業改善に役立てる。

6 児童生徒の支援

（1）自己評価表の提供

調査終了後、解答のポイントを確認しながら振り返りができる「自己評価表」を提供する。

（2）解説動画の提供

調査終了後、自己評価表に記載したQRコードを読み取り、視聴しながら振り返りができる「解説動画」を提供する。